行政情報発信誌
あくしゆ
伊豆の国市から、医療・福祉・介護に携わる皆様と共有したい情報を発信！

令和７年９月１日発行
静岡県伊豆の国市役所
福祉事務所 社会福祉課
電話:0558−76−8004

9月のお知らせ

内容等変更の可能性があります
開催につきましては、各主催者にお問い合わせ下さい。

日	時間	イベント名	場所	主催	
4	9:30 11:00	在宅医療及び介護連携推進会議 部会3	大仁庁舎第1会議室	長寿介護課 0558-76-8010	
木	内容	今年度の活動について		参加	不可
11	16:00 17:00	相談支援事業所部会	大仁庁舎第1会議室	障がい福祉課 0558-76-8007	
木	内容	事例検討②		参加	不可
16	17:00 18:00	第24回 地域づくり会議	順天堂大学静岡病院第1会議室/zoom	長寿介護課 0558-76-8010	
火	内容	『糖尿病性腎症重症化予防のための普及・啓発』～エンパワーメントに視点を当てた取組み～		参加	歓迎
25	16:00 17:00	相談支援事業所部会	大仁庁舎第1会議室	障がい福祉課 0558-76-8007	
木	内容	事例検討③		参加	不可
25	15:30 16:30	認知症初期集中支援チーム員会議	大仁庁舎第5会議室	長寿介護課 0558-76-8010	
木	内容	対象者の選定、支援方針の検討		参加	不可
26	13:30 15:00	認知症サポーター養成講座	大仁庁舎第1・2会議室	長寿介護課 0558-76-8010	
金	内容	認知症とは／認知症の方への接し方／認知症予防 認知症サポーターとは など		参加	要予約

今月の1枚

高校生 IT起業！
伊豆の国市商工会 女性部会で講演

８月７日（木）に伊豆の国市商工会にて、現役高校生の長倉さん、中林さんが「スマホで始めるDX」と題して講演を行いました。

お二人は飛龍高校三島スクール2年生(韮山中卒)。2024年春にインターネットの交流サイト（SNS）のコンサルティングを行うIT企業を立ち上げました。講演では、スマートフォンを使ったDX（デジタルトランスフォーメーション）の実例をわかりやすく話されました。商工会担当者は、「市内の若者の目指すモデルになっていくと感じている」と話されました。今後は、市のSNS関連講座の講師やサポーターとして協力していただけるとのことです。

インフォメーション
患者様・利用者様の思い・状態をみんなで
「知ります！」「叶えます！」「支えます！」

◆シズケア＊かけはしの情報共有システム

医療・介護の現場における、主治医、訪問看護師、ケアマネジャー、医療ソーシャルワーカーを含む地域医療連携スタッフ、地域支援包括センター、行政等など県内の医療機関や介護施設・事業所など、地域包括ケアの仕事に携わる人たちで情報共有をすることができます。

多職種・多機関がチームとなり、サービス利用者のことをITネットワークで共有することにより、利用者は急性期・回復期・慢性期・在宅のどの区分であっても質の高い支援を受けられるものです。サービス利用者の現在の状況や定期訪問の様子、内服の様子、受診状況またその結果、今後の方針を共有していただくことで、その後の訪問がスムーズに行えたり、対応出来たり、また訪問後の状況・様子を把握することが出来ています。

大切な情報を共有する、知りたい情報がみえる、伝えたい情報を発信することが出来るサービスになります。
現在、市内医療機関、歯科診療所、薬局、訪問看護ステーション、地域包括センター、居宅介護支援事業所、相談支援事業所等の37施設が登録し、多くの方に活用していただいています。今年度は、**市が登録料を負担**していますので、ぜひご活用ください。

あくしゅ9

研修会・会議等　実施報告

会議名	伊豆の国市制施行20周年 映画「オレンジ・ランプ」上映会		
日　時	2025/8/26	場　所	韮山時代劇場
参加者	74　名		
内容	認知症が題材の映画「オレンジ・ランプ」の上映		

39歳で若年性認知症と診断された本人とその家族が生活の中で工夫をしたり、周囲の理解を得ながら明るく前向きに生きる姿が描かれている実話を基にした映画「オレンジ・ランプ」の上映会を開催しました。上映中、涙をぬぐわれている方もおりました。

この企画は医療・介護等の支援ネットワーク構築、認知症対応力向上のための支援、相談支援・支援体制構築をする認知症地域支援推進員によるものです。

今後も市民が認知症への関心を高める事業を展開し、認知症になっても安心して住み続けられる伊豆の国市を実現したいところです。

長寿介護課	担当	中村

会議名	第25回　医療と福祉の多職種勉強会		
日　時	2025/8/18	場　所	大仁庁舎　第１会議室、オンライン
参加者	６４端末 会場10　名		
内容	熱海市伊豆山土石流災害の振り返り ～今から出来る災害への備えと多職種連携～		

今回は、株式会社伊豆おはなさんにご講演いただきました。熱海市伊豆山土石流災害の振り返り、災害対策に向けた平時からの連携づくりやまちづくりが重要であること、日頃の連携、情報共有が異業種、多職種での支え合いにつながることを学びました。

また災害後に、シズケア＊かけはしの掲示板に災害の状況や避難所の様子を投稿。その記事を見た方たちが事業所の枠を超えて連携してくださったとのお話もあり、シズケア＊かけはしの有用性についても知る機会となりました。今年度は、市がシズケアかけはしの**登録料を負担**していますので、ぜひご活用ください。

長寿介護課	担当	入佐

会議名	ながおかふぇ		
日　時	2025/8/20	場　所	ウエルシア薬局伊豆長岡店
参加者	12　名		
内容	人生会議について、こころづもりゲームの実施		

ながおかふぇの参加者に、人生会議について『サイ五郎さんちの人生会議』の読み聞かせを行い、人生会議や今後について考えておく必要性を学んだあと、実際にこころづもりゲームを使って、自分の思いを整理しました。その思いをこころづもり書へ記入してもらいました。参加者たちは、「楽しい人生だった」と思えるようにしたい、「趣味を続けたい」、「自分の思いを誰かに知ってもらいたい」、「周りの片づけをしておきたい」など、それぞれの大切なことについて意見を話し合い、もしものときに備えるきっかけとなっていました。みなさんも、自分らしい最後を迎えるために人生会議をしてみてはいかがですか？市ではこころづもりゲームを貸し出ししていますのでぜひご活用ください。

長寿介護課	担当	入佐

令和7年度 重層的支援体制整備事業 講演会
～ 他機関協働による支援のポイント ～

日　時　令和７年10月20日(月)　14:00～15:30
場　所　韮山・福祉保健センター １階 健康ホール
対　象　福祉事業所 役・職員
講　師　静岡福祉大学 社会福祉学部 福祉心理学科
　　教授　楢木　博之 氏
問合先　社会福祉課 福祉相談室(℡0558-76-8004)
申　込　各福祉事業所あて案内文書により、
　　FAX、QRコード、URLからお申し込みください。
　　申込期限：令和7年10月10日
その他　申込時に講師にアドバイスを頂きたい複雑化・複合化したケースや日頃の業務の中で協働・連携が難しいと感じるときがありましたらご記入ください。

＼9月は!!／ 世界アルツハイマー月間

1994年、国際アルツハイマー病協会（ADI：105の国と地域が加盟）は世界保健機関（WHO）と共同で毎年9月21日を「世界アルツハイマーデー」と制定し、国内では認知症基本法により「認知症の日」と定められました。認知症への正しい理解が進むことを目的に世界中で啓蒙活動が行われています。

伊豆の国市では、9月2日から30日まで中央図書館で認知症関連図書特設コーナーの設置、9月26日に大仁庁舎で認知症サポーター養成講座を開催します。

講座の詳細は広報いずのくに9月号をご覧ください。